

## 日本糖質学会優秀講演賞受賞者

### 第3回（令和4年、第41回日本糖質学会）

石井希実（群馬大学 大学院理工学府 分子科学部門 助教）

「ENGase 活性の定量的評価に向けた蛍光標識糖鎖プローブの合成」

浦上彰吾（北海道大学 生命科学院 修士課程 2年）

「MALDI-TOF MS による迅速・簡便な細菌由来 O 抗原の同定法の開発」

大本敬之（名古屋大学大学院 生命農学研究科 博士課程 3年）

「メダカの生存に必須な  $\alpha$ 2,6-シアル酸担体タンパク質の同定と役割」

### 第2回（令和1年、第38回日本糖質学会）

田中 将道（慶應義塾大学大学院理工学研究科・博士課程 3年）

メソジオールに対する非対称化型立体選択的グリコシル化反応の開発

羽根 正弥（名古屋大学生物機能開発利用研究センター・研究員）

統合失調症患者に見出される ST8SIA2 のプロモーター領域 rSNP のインパクトの解析

### 第1回（平成31年、第37回日本糖質学会）

齋藤 泰輝（名古屋市立大学大学院薬学研究科・修士課程 1年）

フコース転移酵素による特定のタンパク質への Lewis X 修飾機構

真木 勇太（大阪大学理学研究科化学専攻・助教）

新規半合成法によって調製した三分枝ヒト型糖鎖を用いる糖タンパク質エリスロポエチンの合成

森瀬 譲二（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻・助教）

HNK-1 糖鎖は Tenascin-C と Contactin-1 を介した神経軸索伸長を促進させる